

甲状腺原発悪性リンパ腫における網羅的遺伝子変異解析・発現解析

1. 研究の対象

2014 年～2018 年に大阪国際がんセンター（大阪府立成人病センター）にて甲状腺原発悪性リンパ腫と病理診断された患者のうち、本研究の同意が得られた方（対象 1）。

また、2016 年～2019 年に大阪大学医学部附属病院（研究分担施設）で甲状腺原発悪性リンパ腫と病理診断された方（対象 2）、2017 年～2019 年に大阪国際がんセンターで節性濾胞性リンパ腫あるいは反応性リンパ濾胞と病理診断された方（対象 3）、2017 年～2018 年に近畿大学奈良病院で甲状腺原発悪性リンパ腫と病理診断された患者（対象 4）、2013 年に隈病院で甲状腺原発悪性リンパ腫と病理診断された患者（対象 5）を対象とします

2. 研究目的・方法

甲状腺原発悪性リンパ腫の遺伝子変異解析・遺伝子発現解析を行い、腫瘍発生機序を明らかにすることを目的とします。

対象 1, 4, 5 に対して、生検検体・手術検体のホルマリン固定パラフィン包埋ブロック（あるいは未染ガラス）から DNA を抽出し、がん関連遺伝子パネルによる変異解析を行います。対象 1, 2, 3, 4, 5 に対して、病理診断済み生検検体・手術検体のホルマリン固定パラフィン包埋ブロック（あるいは未染ガラス）を用いて、HE 標本、免疫組織化学、必要に応じて PCR や FISH による検討を、研究分担施設と共同で行います。

研究実施予定期間は、実施許可後から 2021 年 10 月 31 日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

病理診断済み生検検体・手術検体のホルマリン固定パラフィン包埋ブロック（あるいは未染ガラス）、病理診断報告書（病理検体番号を含む）、診療録（カルテ番号、生年月日を含む）等

4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関および検査委託先との試料や情報のやり取りについては、研究担当者による施設管理下輸送で行います。情報は紙媒体です。対応表は、当センターの研究担当者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表施設

大阪国際がんセンター病理・細胞診断科	研究代表（責任）者	本間 圭一郎
	研究分担者	北村 昌紀
	研究分担者	浜本 雄一郎
大阪国際がんセンターゲノム病理ユニット	研究分担者	久木田 洋児

大阪国際がんセンター血液内科	研究分担者	石川 淳
	研究分担者	政家 寛明
	研究分担者	藤 重夫

研究分担施設

大阪大学大学院医学系研究科病態病理学講座・大阪大学医学部附属病院

	研究責任者	森井 英一
	研究分担者	倉重真沙子
堺市立総合医療センター病理診断科	研究責任者	中塚 伸一
近畿大学奈良病院病理診断科	研究責任者	若狭 朋子
近畿大学奈良病院血液内科	研究分担者	花本 仁
隈病院病理診断科	研究責任者	廣川 満良
隈病院病理診断科	研究分担者	鈴木 彩菜

検査委託先

(株)マクロジェン・ジャパン

〒135-0064 東京都江東区青海 2 丁目 4 番 32 号 タイム 24 ビル

6. 研究の資金源および研究に係る利益相反

本研究は、大阪国際がんセンター病理・細胞診断科の研究費で実施します。解析業務委託先である(株)マクロジェンジャパンとは試験委受託契約を締結しており、資金や便益等の提供はなく、本研究に関して、起こり得る利害の衝突や開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 病理・細胞診断科 浜本 雄一郎 (研究分担者)

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

様式第 1-5 (2018. 4. 1 版)

電話 : 06-6945-1181

研究代表 (責任) 者 :

大阪国際がんセンター 病理・細胞診断科 本間 圭一郎

-----以上